

# 日本原価計算研究学会 第45回全国大会 2019

統一論題

もう一度実務に戻る

特別講演

もう一つの研究課題

～金融庁での9年間の経験を踏まえて～

2019年9月2日（月）～4日（水）



## ご 挨拶

会員各位

日本原価計算研究学会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび成蹊大学吉祥寺キャンパスにおきまして日本原価計算研究学会第45回全国大会を開催させていただくことになりました。今年度、全国大会開催校に選ばれましたことは、誠に光栄であると存じております。

成蹊大学は、著名な会計研究者である高瀬荘太郎先生が学園総長（1960年4月から1966年9月）を務めたこと、太田哲三先生、黒澤清先生、岩田巖先生といった日本を代表する研究者の蔵書を図書館に所蔵することなどからも伺えるように、伝統的に会計学研究の大変、盛んな大学でした。また、新井益太郎先生（成蹊大学名誉教授）は、本学会の第2代会長（1990年5月から1991年5月）を務められました。日本の原価計算・管理会計研究を牽引された松本雅男先生（一橋大学名誉教授）が本学に在職されていたことも、同じ空間で、系譜に連なる学問領域を研究する、後輩の私たちにとって日々、大きな励みになっています。

社会科学としての原価計算・管理会計研究には様々な役割が期待されていますが、実務への貢献に大きな存在意義があることは議論の余地がありません。昨今、経理担当者が果たすべき役割を果たせていないのではないか、経営管理体制に不備はないかといった問題提起が頻繁になされています。たとえば、頻発する不正会計をいかに防止すべきか、統合報告など自発的開示の要請および経営情報の財務会計への包摂にどう取り組むか、ERP導入をはじめとする情報基盤の充実にともない経営者支援をどのように充実させるかなど、実業界において解決すべき課題は数多く存在します。本学会で、もう一度、実務での問題、現実からの要請に目を向け、それらの課題を起点とした、きちんとした議論がなされるべきであると考えました。このような認識のもとに、第45回全国大会の統一論題テーマを「もう一度実務に戻る」とさせて頂きました。座長は、挽文子氏（一橋大学教授）に御願いました。報告者の先生方、大会参加者の方々とともに、将来へ向けた活発な議論がなされることを願っております。

加えて、特別講演を廣本敏郎氏（一橋大学名誉教授）をお願いすることといたしました。2009年9月より2012年9月まで、本学会の会長を務められたことは、会員の皆様は御承知のことかと存じます。これまでのご経験から培われたご見識のもとに、有意義なお話をお聞かせ頂けるものと思います。

このほかにも例年通り、多様な自由論題報告を予定しております。自由論題報告に関しましては、多くの方にご報告いただき、活発な議論が展開されることを祈っております。

皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

2019年7月吉日

日本原価計算研究学会

第45回全国大会準備委員会

委員長 伊藤克容

委員 河路武志

委員 井上慶太

## 大会全体スケジュール

9月2日(月)		6号館
13:00～14:45	学会賞審査委員会	(6号館6階会議室)
15:00～16:20	常任理事会	(6号館6階会議室)
16:30～18:30	理事会	(6号館6階会議室)
9月3日(火)		3号館・6号館
09:00～17:00	受付	(3号館1階)
09:30～11:25	自由論題報告①	(3号館6階)
11:25～12:30	昼食休憩	
12:30～13:20	会員総会	(6号館3階6-301)
13:30～14:30	特別講演	(6号館3階6-301)
14:40～17:05	統一論題報告	(6号館3階6-301)
17:15～18:15	統一論題討論	(6号館3階6-301)
18:30～20:00	懇親会	(10号館12階ホール)
9月4日(水)		3号館
09:00～14:00	受付	(3号館1階)
09:30～11:25	自由論題報告②	(3号館6階)
11:25～12:30	昼食休憩	
12:30～15:10	自由論題報告③	(3号館6階)

会員控室 3号館1階3-102

## 大会第1日目 9月3日(火)

09:00～17:00	受付	(3号館1階)
09:00～18:00	会員控室	(3号館3—102)

### 自由論題報告①

第1報告 09:30～10:05

第2報告 10:10～10:45

第3報告 10:50～11:25

(報告25分 質問10分)

### 第1会場 3号館6階 3—601教室

司 会 新江孝 (日本大学)

第1報告 在間英之 (武田薬品工業株式会社)

両利きの経営と管理会計に関する実証研究

～ダイナミック・ケイパビリティとマネジメント・コントロールが両利きのイノベーションに果たす役割～

第2報告 新井康平 (大阪府立大学)・服部泰宏 (神戸大学)・松尾貴巳 (神戸大学)

インタラクティブ・コントロールを機能させる：心理的安全の観点からの経験的研究

第3報告 加登豊 (同志社大学)・平井毅 (株式会社島津製作所)

インターラクティブ・コントロール研究の問題点とその克服

### 第2会場 3号館6階 3—602教室

司 会 内山哲彦 (千葉大学)

第1報告 唐雨婷 (北海道大学大学院博士後期課程)

人間尊重ベースの人的資源管理—マネジメント・コントロールの視点から

第2報告 田尻敬昌 (九州国際大学)

就労継続支援B型事業所におけるコントロールのあり方

第3報告 古賀健太郎 (一橋大学)

意図する戦略に基づかないマネジメント・コントロール

**第3会場 3号館6階 3-603教室**

司 会 尾畑裕（一橋大学）

第1報告 近藤隆史（京都産業大学）・西居豪（専修大学）

管理会計研究におけるNK適応度地形モデルの可能性

第2報告 庄司豊（京都大学大学院博士後期課程）

複雑な意思決定環境におけるフィードバックコントロールとフィードフォワードコントロールの効果：NKモデルを用いたシミュレーション分析

第3報告 村木英登（明治学院大学大学院博士後期課程）

わが国の電気機器・精密機械メーカーの経営効率性に関する研究  
～包絡分析法を用いた比較考察～

**第4会場 3号館6階 3-604教室**

司 会 中川優（同志社大学）

第1報告 浅田孝幸（桃山学院大学）・大浦啓輔（立命館大学）・平井裕久（神奈川大学）・

堀井悟志（立命館大学）

グローバル経営における予算管理の有効性：国内・海外子会社の管理の比較研究

第2報告 上山晋平（小樽商科大学）

予算管理上の稟議制度の責任共有と相互作用

第3報告 町田遼太（早稲田大学）・上田巧（早稲田大学大学院博士後期課程）・

妹尾剛好（中央大学）・横田絵理（慶應義塾大学）

日本企業における中期経営計画のコンフィギュレーション：質問票調査に基づく分析

**第5会場 3号館6階 3-605教室**

司 会 篠本智之（小樽商科大学）

第1報告 王志（上智大学）

サービスの過剰品質の原因解明に向けた定性的研究

**第 2 報告** 浅石梨沙（一橋大学）

顧客にとっての価値を重視したサービス開発における管理会計情報の役割  
—レジャー施設のリニューアルを例として—

**第 3 報告** 菅本栄造（青山学院大学）

地方・零細土木一式工事会社の経営再生：株式会社小坂田建設の事例

<b>会員総会 特別講演</b> （6号館3階6-301教室）	
会員総会	12:30～13:20
特別講演	13:30～14:30

**特別講演**

**講演者** 廣本敏郎（一橋大学名誉教授）

**演題** 「もう一つの研究課題～金融庁での9年間の経験を踏まえて～」

<b>統一論題報告</b> （6号館6階6-301教室）	
解題	14:40～14:50
第1報告	14:50～15:35
第2報告	15:35～16:20
第3報告	16:20～17:05

**統一論題「もう一度実務に戻る」**

**座長** 挽文子（一橋大学）

**第1報告** 藤野雅史（日本大学）

管理会計「機能」のための人材育成

**第2報告** 池側千絵（青山学院大学大学院博士後期課程）

欧米の優良企業におけるCFO組織のビジネスパートナー機能の発展と日本企業への提言

**第3報告** 安酸建二（近畿大学）

実務に対する原価計算・管理会計研究の役割

統一論題討論 (6号館3階6—301教室)

17:15～18:15

座長 挽文子 (一橋大学)

報告者 藤野雅史 (日本大学)・池側千絵 (青山学院大学大学院博士後期課程)・  
安酸建二 (近畿大学)

懇親会 (10号館12階ホール)

18:30～20:00

\*懇親会会場への移動については、「成蹊大学吉祥寺キャンパス・キャンパスマップ」(p.14)を御参照ください。

## 大会第2日目 9月4日(水)

09:30～14:00 受付 (3号館1階)  
09:30～15:00 会員控室 (3号館3-102教室)

### 自由論題報告②

第1報告 09:30～10:05

第2報告 10:10～10:45

第3報告 10:50～11:25

(報告25分 質問10分)

### 第1会場 3号館6階 3-601教室

司 会 片岡洋人 (明治大学)

第1報告 木村眞実 (東京都市大学)

自動車再資源化産業における原価計算

第2報告 小倉昇 (青山学院大学)

個品管理の進展と原価計算の適合

第3報告 中寫道靖 (関西大学)・田中雅康 (東京理科大学名誉教授)

コストマネジメントにおける四要素機能基準原価計算の重要性

### 第2会場 3号館6階 3-602教室

司 会 諸藤裕美 (立教大学)

第1報告 鈴木新 (就実大学)

新製品開発の会計学的考察—説明としての原価企画—

第2報告 小沢浩 (名古屋大学)

原価企画における設計解導出のプロセス・モデル

第3報告 加登豊 (同志社大学)

原価企画研究：実践と理論のインターアクション



**第3会場 3号館6階 3-603教室**

司 会 河合隆治（同志社大学）

第1報告 大浦啓輔（立命館大学）・松尾貴巳（神戸大学）

自治体公共施設サービスのアウトソーシングにおける組織間コントロール

第2報告 関洋平（亜細亜大学）

公共サービスにおける原価企画と組織間関係

第3報告 秋山盛（東京経営短期大学）

金融機関の有人店舗設置における管理会計上の意義

**第4会場 3号館6階 3-604教室**

司 会 渡辺岳夫（中央大学）

第1報告 商哲（一橋大学大学院博士後期課程）

BSC と他の管理会計システムとの連携の要因について

第2報告 浅田拓史（大阪経済大学）・上總康行（京都大学名誉教授）

中堅卸売会社の実践にみるコントロール・システムの停滞と活性化

第3報告 吉川晃史（関西学院大学）・吉本政和（熊本学園大学大学院博士後期課程）

アメーバ経営とリーン生産方式の連携効果：株式会社ヒライの事例

**第5会場 3号館6階 3-605教室**

司 会 木村麻子（関西大学）

第2報告 吉田政之（神戸大学大学院博士課程後期課程）

リスク情報開示における文章属性と認識しているリスクの変遷

第3報告 金幸弘（関東学園大学）

サステナビリティ・マネジメント・コントロール・システムの活用が企業パフォーマンスを促進するメカニズム：質問票調査に基づく実証分析

### 自由論題報告③

第 1 報告 12:30～13:05

第 2 報告 13:10～13:45

第 3 報告 13:55～14:30

第 4 報告 14:35～15:10

(報告 25 分 質問 10 分)

#### 第 1 会場 3号館6階 3-601教室

司 会 高橋賢 (横浜国立大学)

第 1 報告 濱村純平 (桃山学院大学)

原価基準振替価格における全部原価計算と直接原価計算の選択  
—競争に直面する企業が広告により需要を拡大できるケース—

第 2 報告 上田巧 (早稲田大学大学院博士後期課程)・町田遼太 (早稲田大学)・

牧野功樹 (大阪府立大学大学院博士後期課程)・妹尾剛好 (中央大学)・  
新井康平 (大阪府立大学)

製品原価計算の採用—決定木学習による探求—

第 3 報告 谷守正行 (専修大学)

関係性に基づく顧客別原価計算—ケーススタディーに基づく理論研究—

第 4 報告 福嶋誠宣 (京阪アセットマネジメント株式会社)

業績評価システムが非対称なコスト・ビヘイビアに与える影響

#### 第 2 会場 3号館6階 3-602教室

司 会 伊藤和憲 (専修大学)

第 1 報告 加登豊 (同志社大学)・佐々慶子 (株式会社佐々テニス企画)

医療サービスの原価企画:「診療プロトコル」の逆機能とその克服

第 2 報告 阪口博政 (金沢大学)・荒井耕 (一橋大学)

診療報酬制度における原価計算の位置付け—日本における公定価格算定プロセスに対する認識の変遷と今日的課題

**第 3 報告** 古井健太郎（松山大学）・阪口博政（金沢大学）

公的病院における設備投資の意思決定に関する事例研究

**第 4 報告** 尻無濱芳崇（山形大学）

自治体病院における原価情報の（未）利用要因の解明

### 第 3 会場 3号館6階 3-603教室

司 会 横田絵理（慶應義塾大学）

**第 1 報告** 石川潔（日本経済大学）

イノベーションの管理会計について

**第 2 報告** 坂口順也（名古屋大学）

経験と探索が組織間協働の実施に与える影響

**第 3 報告** 井上慶太（成蹊大学）・飯塚隼光（一橋大学大学院博士後期課程）・

伊藤克容（成蹊大学）

探索を志向した組織間マネジメント・コントロールに関する考察

### 第 4 会場 3号館6階 3-604教室

司 会 菅本栄造（青山学院大学）

**第 1 報告** 宗像智仁（横浜国立大学大学院博士後期課程）

情報システムと影響システムからの業績測定についての研究

**第 2 報告** 岩澤佳太（慶應義塾大学大学院博士後期課程）

原価情報品質が生産パフォーマンスに及ぼす影響：工場内アンケート調査に基づく考察

**第 3 報告** 日置孝一（神戸大学大学院研究員・明治大学研究員）・末松栄一郎（埼玉大学）

複数指標を与えられたマネジャーはどのように指標を認知するのか  
—eye tracking device による実験の可能性—

**第 4 報告** 河合隆治（同志社大学）

業績指標設定に影響を与える要因

第5会場 3号館6階 3-605教室

司 会 吉田栄介（慶應義塾大学）

第1報告 鬼塚雄大（慶應義塾大学大学院博士後期課程）

業績管理システムの運用に関する文献分析：分析枠組みの検討

第2報告 諸藤裕美（立教大学）

目標のタイトネスと成果の関係に関する一考察

第3報告 渡邊直人（大東文化大学）

多面的目標達成に対する目標コンフリクトの影響と問題点—文献レビューを中心とした考察

第4報告 李燕（拓殖大学）

在日外資系子会社の業績管理システムの公式性およびイネープリング認識について

## 大会参加費について

1. 大会参加費および懇親会参加費は次のとおり申し受けます。

	会員		非会員
	事前振込	当日申込	
大会参加費	5,000円	6,000円	6,000円
懇親会参加費	4,000円	5,000円	5,000円

2. 大会および懇親会にご参加の方は、準備委員会より発送いたします「ご案内」に同封の振込取扱票の通信欄に必要事項をご記入のうえ、8月19日(月)までに郵便局にて上記の所定の金額をお振込みください。お手元に振込取扱票がない場合には、以下の口座にご送金ください。

口座記号・番号	00100-0-325000
加入者名	日本原価計算研究学会全国大会

大会および懇親会へのご参加は、お振込みをもって確認いたします。なお、お振込みが遅れますと、ご参加受付の手續に支障が発生しますので、期日厳守でお願いいたします。

3. 領収書につきましては、郵便局で発行する「振替払込請求書兼受領証」をもって代えさせていただきます。また、大会当日は念のため「振替払込請求書兼受領証」をご持参ください。お振込みいただいた金額は払い戻しいたしませんので、ご了承ください。

## 昼食について

大会期間中の昼食についてはご用意いたしかねます。当日受付にて「ランチマップ」を配付いたしますので、ご参考のうえ、大学近辺の飲食店・コンビニエンスストア等をご利用ください。

## ご宿泊の手配について

ご宿泊のお手続きについては、大会本部では手配いたしかねます。ご自身でお手配いただくようお願いいたします。

## 成蹊大学吉祥寺キャンパスまでのアクセスについて



<p>JR 中央線・総武線 (東京メトロ東西線) 京王井の頭線</p>	<p>[吉祥寺駅]下車 吉祥駅より徒歩 20 分 吉祥寺駅北口バスのりば 1・2 番線より関東バス約 5 分 [成蹊学園前]下車</p>
<p>西武新宿線</p>	<p>[西武柳沢駅]下車 西武柳沢駅南口より関東バス (吉祥寺駅行) 約 15 分 [成蹊学園前]下車</p>

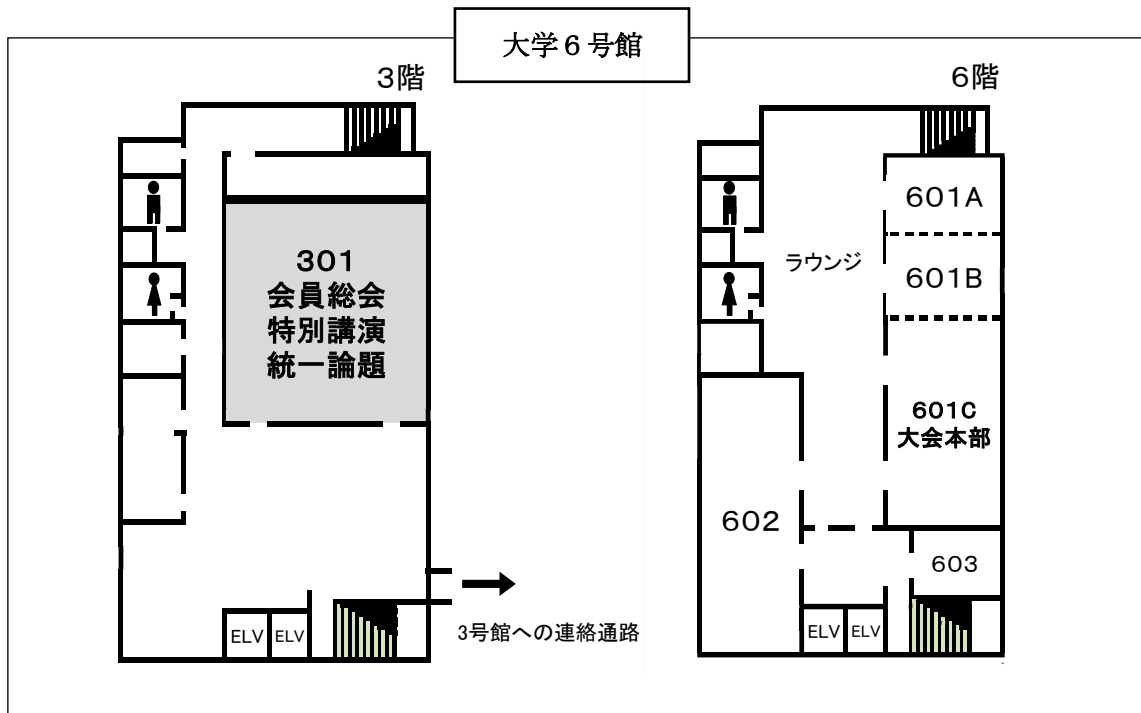
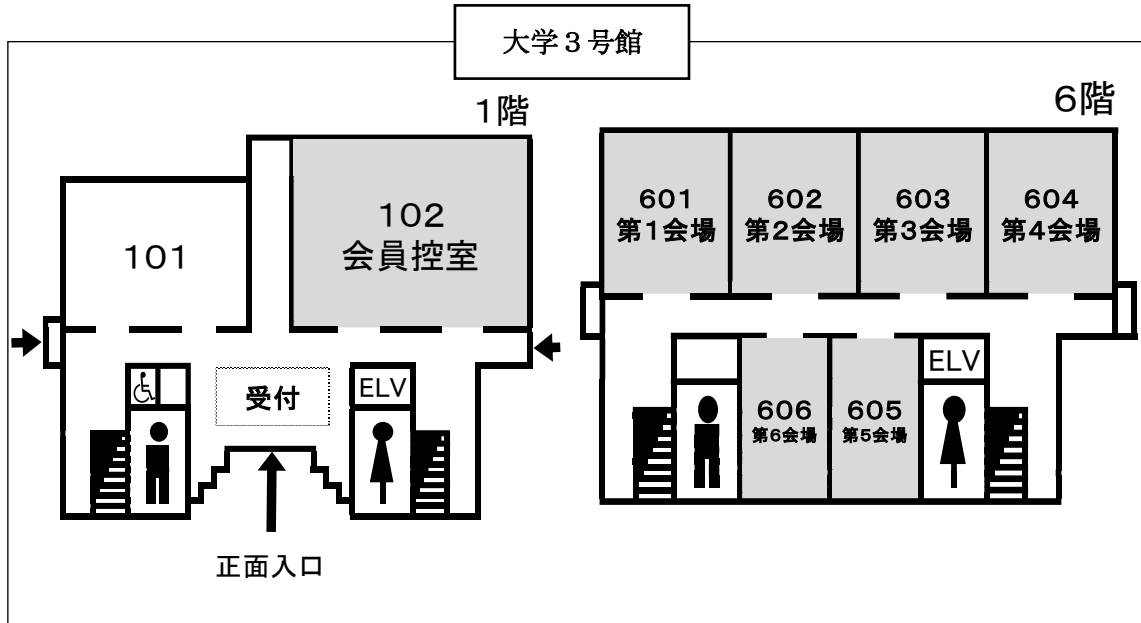
<https://www.seikei.ac.jp/university/aboutus/accessmap.html>

成蹊大学吉祥寺キャンパスのキャンパスマップ



[https://www.seikei.ac.jp/university/aboutus/campus\\_uni/](https://www.seikei.ac.jp/university/aboutus/campus_uni/)

会場案内





## 自由論題報告フルペーパー論文のダウンロードについて

自由論題報告のフルペーパー論文は、日本原価計算研究学会会員の方のみ、日本原価計算研究学会ホームページにて8月6日（火）ごろよりダウンロードできます。ダウンロードの際、必要なパスワードは学会会員にお送りする「第45回全国大会のご案内」でご確認ください。パスワードは学会会員以外にはお知らせにならないようお願いいたします。ファイルは大会終了後削除いたします。

## お問合せについて

日本原価計算研究学会第45回全国大会についてのお問い合わせは、下記の準備委員会宛に E-mail にてお願いいたします。

日本原価計算研究学会第45回全国大会準備委員会  
〒180-0393 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1  
成蹊大学 10 号館 613 経済学部伊藤克容研究室  
Email: [jcaa45th@gmail.com](mailto:jcaa45th@gmail.com)